

令和7年度 ごみ性状調査結果

調査対象工場：中央清掃工場

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

調 査 項 目		年 度 代 表 値※1
ご み 組 成 (%) (湿 ベ ー ス※2)	可 燃 物	98.94
	紙 類	46.28
	織 維	4.24
	厨 芥	20.50
	木 草	3.42
	プ ラ ス チ ッ ク 類	20.82
	ゴ ム ・ 皮 革	1.05
	そ の 他	2.63
	不 燃 物	1.06
	金 属	0.30
	ガ ラ ス	0.27
	石 ・ 陶 器	0.06
	そ の 他	0.42
	合 計	100.00
三 成 分 (%)	水 分	33.58
	可 燃 分	59.69
	炭 素	31.52
	水 素	4.63
	窒 素	0.63
	酸 素	22.76
	燃 焼 性 硫 黄	0.01
	揮 発 性 塩 素	0.16
	灰 分	6.73
	合 計	100.00
低 位 発 熱 量 (kJ/kg) ※3		11,694
見 掛 比 重 (kg/ L)		0.087

※1 年度代表値とは、年4回の調査の平均値です。端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

※2 湿ベースとは、水分を含んだ状態でごみを分別し、組成分析を行った結果です。

※3 低位発熱量は、ごみ焼却施設各種試験マニュアル(社団法人全国都市清掃会議発行)に準じて測定した実測値です。